



詳しくは、中を見てね！
2026年1月発行
まちぶらプロジェクト



中島川・寺町 かわい ～歳時『節分』～

寺町通り

寺町通りの各お寺では、それぞれに節分のいとなみが行われます。お出かけしてみませんか？

◆節分◆ ●右上の図の各お寺をご覧ください。

長崎歳時記の献立「節分料理」

◎金頭のお煮つけ

- 金頭 4匹
- ①金頭は、うろこ、内蔵を取り水洗いする
- ②汁を合わせ沸騰したら①を加え、火を中火にし煮付ける 煮汁が足りないときは、酒、水を加えて調味料を適宜加える



煮汁

だし汁	100CC
水	2C
酒	100CC
濃口醤油	大3
塩	小1/2

◎紅大根のなます

- ①紅大根、大根を細い千切りにし、軽く塩をふる
- ②三杯酢の調味料を合わせる
- ③がしなりしたら、さっと水洗いをし、しあきしりほり
- ④の中に加え、和えておく

紅大根	1/2本	三杯酢	大2
大根	10センチ	酢	大1.5

●本パンフレットについてのお問い合わせは、長崎市まちなか事業推進室(095-829-1178)

心がほっとする お寺めぐり

風情ある寺町通りには、国指定重要文化財の興福寺をはじめ貴重な仏像や幽霊の掛け軸がある寺院などが立ち並び、和と唐の文化が混在した長崎の歴史を感じさせてくれます。気軽に体験できる座禅や法座もあるので、ぜひ訪ねてみて！

01 光源寺
(淨土真宗本願寺派)
1631年(寛永8)開創
伊良林1-4-4
tel.095-823-5863

04 三宝寺
(淨土宗)
1623年(元和9)開創
寺町5-22
tel.095-823-0775

民話「産女の幽霊」の舞台として知られる寺。幽霊の木像や掛け軸があり、毎年8月16日の公開日には多くの人が訪れます。毎週日曜日午前10時に日曜大拜門を開催しています。

02 梓林寺
(臨済宗妙心寺派)
1644年(正保元)開創
寺町7-14
tel.095-822-5583

05 净安寺
(淨土宗)
1624年(寛永元)開創
寺町7-14
tel.095-823-2875

禅寺として坐禅を通じ全ての人にお寺を開放。第1・3日曜7時~8時に坐禅会(1回500円)を開催。豊富な材料を使った精進料理(4000円~7000円・要予約)も楽しめます。

03 深崇寺
(淨土真宗本願寺派)
1615年(元和6)開創
寺町6-1
tel.095-822-2341

06 興福寺
(黄檗宗)
1620年(元和6)開創
寺町4-32
tel.095-822-1076
8時~17時
拝観料500円

風格漂う山門や鐘鼓楼に歴史を感じる寺。1781年(天明元)に描かれたといふ三幅の地獄絵が有名で、毎年8月14・15の公開日には、遠方からも多くの人が訪れます。

07 延命寺
(真言宗御室派)
1616年(元和2)開創
寺町3-1
tel.095-822-0378

靈安堂に安置されている釈迦如来像も長崎奉行から送られた歴史ある仏像。病に悩む人が多く参拝する健康観音もあります。

08 長照寺
(日蓮宗)
1631年(寛永8)開創
寺町2-1
tel.095-822-1468

境内に鳥居がある珍しい寺。境内には「水徳淨行菩薩」があり、この菩薩様に水をかけて清め、治してほしい所と同じ場所をタワシで洗い流すと病が治るといわれています。

09 皓台寺
(曹洞宗)
1608年(慶長13)開創
寺町1-1
tel.095-823-7211

寺町で一番古い寺。県文化財の大仏殿など見応えたっぷり。歴史上の人物の墓にも出入ります。坐禅会(毎土曜日19~20時、無料)も好評。御朱印可。

10 光永寺
(真宗大谷派)
1614年(慶長19)開創
桶屋町33
tel.095-822-1738
拝観は境内・本堂のみ

長崎県で唯一、朱印地様式の山門を持つ寺。福澤諭吉が蘭学の勉強の拠点として1年間滞在したことや、明治12年に初の長崎県議会が開かれたことでも有名です。

01 鯉政寿司
鰐屋町2-11
tel.095-823-5354
12時~14時30分、
17時~21時30分
水曜休

昭和初期に建てられた町家を利用した寿司店。カウンターの前の小さな蛇口や狭い階段、薪入れ用の引き出しなど、昔ながらの町家の特徴が残されています。

03 馬場骨董品店
諫訪町7-3
tel.095-823-5226
9時~19時
不定休

およそ90年前の町家(商家)を活用した店舗には、年代物の陶器から手頃なお値段の古道具や食器まで、思わず手に取る骨董品がいっぱい。

02 料亭 一力
諫訪町8-20
tel.095-824-0226(要予約)
11時30分~14時、
17時~22時
不定休

創業文化10年(1813)。長崎伝統の卓袱料理がいただけます(要予約)。現在の町家づくりの建物は大正6年(1917)築で、珍しい木造4階建てです。

04 岩永梅寿軒
諫訪町7-1
tel.095-822-0977
10時~16時
不定休

創業天保元年(1830)の歴史ある和菓子とカステラの店。カステラは手作りで数に限りがあるため、確実に買いたい時は予約を。桃の節句の時期には桃カステラもあります。

INDIES ART CLUB & GALLERY
東古川町2-6
tel.095-823-5217
12時~22時
金曜休(不定休)

築100年以上の町家を利用したアートギャラリー。オールジャンルの作家の作品を企画展示しています。

05 南蛮茶屋
東古川町1-1
tel.095-823-9084
14時~21時30分
無休

江戸時代末期の古民家を改築した昔ながらの喫茶店。コーヒーが「南蛮茶」と呼ばれていた時代を彷彿とさせるアンティークな店内で、おいしいコーヒーがいただけます。

06 南蛮茶屋
東古川町1-1
tel.095-823-9084
14時~21時30分
無休

江戸時代末期の古民家を改築した昔ながらの喫茶店。コーヒーが「南蛮茶」と呼ばれていた時代を彷彿とさせるアンティークな店内で、おいしいコーヒーがいただけます。

「町家」って何？

長崎の一般的な町家は、格子や連子(れんじ)、裏の家へ続く小路などがある純和風木造住宅。京都などにある町家よりも間口が狭く奥に長いため、敷地の中に庭をつくって光や風通しを良くしていました。くんちの庭見せて使われる「見せの間」があるのも長崎らしい造りのひとつ。2階の連子(窓に取り付けられた腰掛けできる手すり)から、くんちの庭先回りを楽しんでいたようです。